

# 府中市福祉計画調査概要

## 1 調査の目的

本調査は、市民の福祉全般に関する意見や要望を把握することにより、平成 20 年度に改訂を予定している「府中市福祉計画」の基礎資料を得ることを目的として実施した。

## 2 調査対象

分野	区分	調査名	対象者	サンプリング
地域福祉	調査 1	地域福祉調査	府中市内に居住する 20 歳以上の市民、3,000 人	住民基本台帳から無作為抽出
高齢者福祉	調査 1	高齢者一般調査	市内に居住する第 1 号被保険者（要支援・要介護認定者を除く）、3,000 人	住民基本台帳から無作為抽出
	調査 2	介護保険居宅サービス利用者調査	介護保険居宅サービスを利用する第 1 号被保険者、1,800 人	居宅サービスを受けている方から無作為抽出
	調査 3	介護保険施設サービス利用者調査	介護保険施設サービス利用する第 1 号被保険者、500 人	施設サービスを受けている方から無作為抽出
	調査 4	介護保険サービス未利用者調査	介護保険サービス未利用者、500 人	要支援・要介護認定者のうち、介護保険サービスを利用していない方から無作為抽出
	調査 5	居宅介護支援事業所調査	府中市要支援・要介護認定者のケアプランを作成する居宅介護支援事業所 45 事業所	事業所リスト等から抽出
	調査 6	予防・居宅介護サービス、施設サービス提供事業者調査	市内の予防・居宅介護事業所 100 事業者	事業所リスト等から抽出
障害者福祉	調査 1	障害のある人への調査 ①身体障害者 ②知的障害者 ③精神障害者	①身体障害者手帳所持者 2,100 人 ②愛の手帳所持者 500 人 ③精神障害のある方 300 人	①身体障害者手帳所持者より無作為抽出 ②愛の手帳所持者より無作為抽出 ③精神障害のある方のうち市内の関係施設・団体、医療機関を通じて調査可能な方
	調査 2	難病患者調査	指定疾病者福祉手当受給者 300 人	指定疾病者福祉手当受給者より無作為抽出
	調査 3	障害者福祉団体調査	市内の障害者福祉団体（当事者団体、家族会） 9 団体	リストから抽出
	調査 4	障害者関係施設調査	市内の障害者関係施設 37 施設	事業所リスト等から抽出

### 3 調査方法

分野	区分	調査名	調査方法
地域福祉	調査 1	地域福祉調査	アンケート調査 (郵送法)
高齢者福祉	調査 1	高齢者一般調査	アンケート調査 (郵送法)
	調査 2	介護保険居宅サービス利用者調査	
	調査 3	介護保険施設サービス利用者調査	
	調査 4	介護保険サービス未利用者調査	
	調査 5	居宅介護支援事業所調査	
	調査 6	予防・居宅介護サービス、施設サービス提供事業者調査	
障害者福祉	調査 1	障害のある人への調査 ①身体障害者 ②知的障害者 ③精神障害者	①②アンケート調査(郵送法) ③アンケート調査 (直接配布、郵送回収)
	調査 2	難病患者調査	アンケート調査 (郵送法)
	調査 3	障害者福祉団体調査	
	調査 4	障害者関係施設調査	

### 4 調査時期

平成 19 年 10 月 9 日～10 月 26 日

## 5 回収率

分野	分野	調査名	発送・配布数	回収数 (回収率)	有効回収数 (有効回収率)	前回調査 回収率※	
地域福祉	調査1	地域福祉調査	3,000	1,638 (54.6%)	1,638 (54.6%)	1,514/3,000 (50.5%)	
高齢者福祉	調査1	高齢者一般調査	3,000	2,475 (82.5%)	2,468 (82.3%)	2,470/3,000 (82.3%)	
	調査2	介護保険居宅サービス利用者調査	1,800	1,394 (77.4%)	1,392 (77.3%)	2,135/2,800 (76.3%)	
	調査3	介護保険施設サービス利用者調査	500	368 (73.6%)	366 (73.2%)	341/500 (68.2%)	
	調査4	介護保険サービス未利用者調査	500	378 (75.6%)	371 (74.2%)	379/500 (75.8%)	
	調査5	居宅介護支援事業所調査	45	41 (91.1%)	41 (91.1%)	40/45 (88.9%)	
	調査6	予防・居宅介護サービス、施設サービス提供事業者調査	100	79 (79.0%)	79 (79.0%)	—	
障害者福祉	調査1	障害のある人への調査	①身体障害者	2,100	1,607 (76.5%)	1,604 (76.4%)	712/1,000 (71.2%)
			②知的障害者	500	365 (73.0%)	365 (73.0%)	222/300 (74.0%)
			③精神障害者	300	139 (46.3%)	138 (46.0%)	133/200 (66.5%)
	調査2	難病患者調査	300	249 (83.0%)	249 (83.0%)	153/200 (76.5%)	
	調査3	障害者福祉団体調査	9	8 (88.9%)	8 (88.9%)	7/7 (100.0%)	
調査4	障害者関係施設調査	37	29 (78.4%)	29 (78.4%)	29/37 (78.4%)		
合計			12,191	8,770 (71.9%)	8,748 (71.8%)	—	

※前回調査回収率について

地域福祉分野は「福祉計画調査（平成13年度）」

高齢者福祉分野は「高齢者等の実態・意向アンケート調査（平成17年度）」

障害者福祉分野は「障害福祉計画策定のための調査（平成18年度）」

# 調査結果のポイント（速報）

## 地域福祉調査 1

※本速報では、調査項目のうち導入部分にあたる、日ごろの地域活動や自分ができる手助けについて、また最後の市に対する意向に関する項目を抽出し、ご紹介しています。

### 1 地域活動やボランティア活動、地域の行事の参加（問1）

20歳以上64歳以下の市民の地域活動やボランティア活動、地域の行事の参加についてたずねたところ、「まったく参加していない（52.6%）」が多く、「あまり参加していない（22.2%）」、「時々参加している（19.6%）」が続いている。

（上段:実数、下段:%）

件数	よく参加している	時々参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	無回答
1636	81	320	364	861	10
100.0	5.0	19.6	22.2	52.6	0.6

### 2 近所に困っている家庭があった場合、したい手助け（問3）

近所に困っている家庭があった場合、したい手助けをたずねたところ、「安否確認の声かけ（52.9%）」が多く、「災害時の非難の手助け（39.7%）」、「具合がよくないときに、病院等に連絡する（36.0%）」が続いている。

（上段:実数、下段:%）

件数	安否確認の声かけ	ちよつとゴミ出しした買い物	食事や掃除・洗濯の手伝い	通院の送迎や外出の手助け	子どもの預かり	話し相手や相談相手	災害時の避難の手助け	具合がよくないときに、病院等に連絡する	その他	特にない・わからない	無回答
1636	865	402	81	128	223	478	649	589	27	239	28
100.0	52.9	24.6	5.0	7.8	13.6	29.2	39.7	36.0	1.7	14.6	1.7

### 3 市が優先的に取り組むべき地域福祉の施策（問25）

市民にこれからの府中市の「利用者本位の福祉」を実現するために取り組むべき施策をたずねたところ、「福祉サービスに関する情報提供を充実すること（51.7%）」が多く、「的確な相談が受けられるようにすること（48.0%）」、「退職後の人々が地域活動で力を生かせる機会を増やすこと（39.7%）」が続いている。

（上段:実数、下段:%）

件数	福祉サービスに関する情報提供を充実させる	退職後の人々が地域活動で力を生かせる機会を増やす	ボランティア活動への支援を育成	的確な相談が受けられるようにすること	苦情に対する適切な対応ができるよう	暮らしの改善に関する取り組みを推進	行政やサービス提供の進め方	市民が法律や制度に習熟する機会	利用者の権利を保護	その他	わからない	無回答
1636	845	650	273	786	313	378	353	279	150	20	46	35
100.0	51.7	39.7	16.7	48.0	19.1	23.1	21.6	17.1	9.2	1.2	2.8	2.1

# 高齢者分野調査 1 (高齢者一般)

※本速報では、調査項目のうち、重要課題である介護予防への取り組みや、生活課題について、また最後の市に対する意向に関する項目を抽出し、ご紹介しています。

## 1 介護予防に対する考え方や実際の行動 (問 4)

高齢者一般に関して介護予防に対する考え方や実際の行動をたずねたところ、「現在、介護予防に取り組んでいないが興味はあり、近い将来何かに取り組もうと思っている (51.1%)」が多く、「現在介護予防に全く取り組んでおらず、あまり興味もない (27.7%)」が続いている。

(上段:実数、下段:%)

件数	全く興味もありません	興味はありますが、取り組みはしていません	興味はありますが、取り組みは始めています	積極的に取り組んでいます	積極的に取り組んでいない	無回答
2468	684	1262	146	30	158	188
100.0	27.7	51.1	5.9	1.2	6.4	7.6

## 2 自分や家族のことについての不安 (問 13)

自分や家族のことについての不安をたずねたところ、「自分もしくは配偶者の健康 (57.7%)」が多く、「医療費や介護費用など経済的なこと (24.7%)」、「急病などの緊急時の対応 (24.2%)」が続いている。

(上段:実数、下段:%)

件数	自分もしくは配偶者の健康	食事づくり、家事全般	急病などの緊急時の対応	寝たきり、認知症などの悪化	認知症や財産管理の不安	医療費や介護費用など経済的なこと	その他	特になし	無回答
2468	1425	181	597	392	190	609	35	281	128
100.0	57.7	7.3	24.2	15.9	7.7	24.7	1.4	11.4	5.2

## 3 今後府中市が取り組む保健福祉サービスとして充実すべきこと (問 18)

今後府中市が取り組む保健福祉サービスとして優先して充実すべきことをたずねたところ、「特別養護老人ホームや老人保健施設など入所できる施設を整備すること (34.9%)」、「家族介護者への支援制度を充実すること (28.4%)」、「生きがいづくりを推進すること (ボランティア、文化・スポーツ活動の促進など (19.8%))」、「在宅福祉サービスを充実すること (19.3%)」の順で多くなっている。

(上段:実数、下段:%)

件数	生きがいづくりを推進すること	高齢者が働く場所を確保すること	世代間の交流・相互理解を促進すること	介護予防サービスを充実すること	在宅福祉サービスを充実すること	高齢者向けの住宅改修を支援すること	特別養護老人ホームを整備すること	認知症など病気の予防策を充実すること	認知症など病気の予防策を充実すること	家族介護者への支援制度を充実すること	健康増進や医療相談など健康増進事業の充実	健康づくりを推進すること	保健・福祉関係の相談窓口を充実すること	保健・福祉関係の相談窓口を充実すること	人材育成	ボランティアの育成	ボランティアの育成	ボランティアの育成	その他	特になし	無回答
2468	488	406	143	407	476	412	862	407	701	298	248	230	187	67	448	35	86	218	1.4	3.5	8.8
100.0	19.8	16.5	5.8	16.5	19.3	16.7	34.9	16.5	28.4	12.1	10.0	9.3	7.6	2.7	18.2	1.4	3.5	8.8	1.4	3.5	8.8

# 高齢者分野調査 2（介護保険居宅サービス利用者）

※本速報では、調査項目のうち、今回の介護保険制度改正の影響の状況とケアマネジメント・ケアサービスの満足度、今後の意向を把握する部分のご紹介をしています。

## 1 平成 18 年 4 月以降の介護サービス利用の変化（問 6、問 6-1）

平成 18 年 4 月以降の介護サービスの利用の変化についてたずねたところ、「あった」という回答が 39.1%となっている。具体的内容としては「家族の負担が増えた（35.3%）」、「希望するサービスが受けられなくなった（31.2%）」が多くなっている。

件数	（上段:実数,下段:%）				件数	（上段:実数,下段:%）																					
	あった	ない	わからない	無回答		増えた	生活援助費の負担が	たどの自己負担が	病院への付加費が	間（介護に要する時間）	（家族の負担が増えた）	（家族の負担が増えた）	希望するサービスが	受けられなくなった	その他	わからない	無回答										
1384	541	603	178	62	541	81	72	191	120	169	92	38	31	100.0	39.1	43.6	12.9	4.5	100.0	15.0	13.3	35.3	22.2	31.2	17.0	7.0	5.7

## 2 ケアプラン・介護予防プラン・介護サービスの満足度

### ○ケアプラン・介護予防ケアプランの満足度（問 13、問 14）

要介護 1～5 の方のケアプランの満足度をたずねたところ、「満足している」と「やや満足している」をあわせた満足率は 64.0%となっている。

要支援 1～2 の方の介護予防ケアプランの満足率は 54.2%である。

#### ＜ケアプラン＞

（上段:実数,下段:%）

件数	満足している	やや満足している	ふつう	やや不満である	不満である	無回答
883	342	223	152	109	18	39
100.0	38.7	25.3	17.2	12.3	2.0	4.4

#### ＜介護予防ケアプラン＞

（上段:実数,下段:%）

件数	満足している	やや満足している	ふつう	やや不満である	不満である	無回答
428	138	94	77	67	14	38
100.0	32.2	22.0	18.0	15.7	3.3	8.9

### ○居宅サービスの満足度（問 20-B）

居宅サービスの満足度をたずねたところ、満足率（「満足」「やや満足」をあわせた割合）は「通所介護（デイサービス）（79.6%）」が高く、「訪問入浴介護（79.2%）」、「福祉用具の貸与（78.1%）」が続いている。

	①満足	②やや満足	満足度（①+②）
①訪問介護（生活援助主体）	39.7%	24.7%	64.4%
②訪問介護（身体介護主体）	44.0%	25.9%	69.9%
③訪問看護	60.2%	15.3%	75.5%
④訪問リハビリテーション	57.4%	14.8%	72.2%
⑤訪問入浴介護	60.4%	18.8%	79.2%
⑥居宅療養管理指導	58.8%	2.9%	61.7%
⑦通所介護（デイサービス）	59.2%	20.4%	79.6%
⑧通所リハビリテーション（デイケア）	49.7%	22.4%	72.1%
⑨短期入所生活介護（ショートステイ）	48.9%	23.7%	72.6%
⑩短期入居療養介護（ショートステイ）	42.1%	18.4%	60.5%
⑪特定施設入居者生活介護	29.4%	29.4%	58.8%
⑫福祉用具の貸与	65.2%	12.9%	78.1%
⑬特定福祉用具販売	56.1%	13.4%	69.5%
⑭住宅改修費の支給	50.0%	21.1%	71.1%



## 高齢者分野調査 3（介護保険施設サービス利用者）

※本速報では、居宅サービス利用者同様、今回の介護保険制度改正の影響に関連する点とサービスの満足度のほか、施設での処遇（尊厳の尊重）についてもご紹介をしています。

### 1 施設利用料、居住費・食費の負担について（問 14、問 16）

施設利用料月額に応じた利用料の負担についてたずねたところ、「やむをえない（33.3%）」が多く、「おおむね妥当（21.0%）」が続いているが、居住費・食費については前者と比較して「やむをえない（27.9%）」が少なく「概ね妥当（25.4%）」がやや多い。

○施設利用料 (上段:実数、下段:%)							○居住費・食費 (上段:実数、下段:%)							
件数	い特に負担とは思わな	う概ね妥当な額だと思	やこれくらゐないの負担は	今の負担では苦しい	わからない	無回答	件数	い特に負担とは思わな	う概ね妥当な額だと思	やこれくらゐないの負担は	今の負担では苦しい	わからない	その他	無回答
366	38	77	122	56	43	30	366	41	93	102	44	42	3	41
100.0	10.4	21.0	33.3	15.3	11.7	8.2	100.0	11.2	25.4	27.9	12.0	11.5	0.8	11.2

### 2 サービスの満足度（問 10）

施設サービスの満足度をたずねたところ、満足率（「満足」＋「やや満足」をあわせた割合）は、「入浴（60.7%）」、「食事（60.4%）」、「健康管理、栄養上の管理（60.3%）」がほぼ同率となっている。

	①満足	②やや満足	満足度（①＋②）
①食事	45.1%	15.3%	60.4%
②入浴	45.4%	15.3%	60.7%
③トイレ・排泄	44.8%	12.6%	57.4%
④機能訓練	31.4%	12.6%	44.0%
⑤必要な医療の実施	40.7%	15.6%	56.3%
⑥看護（医療）	40.7%	13.7%	54.4%
⑦健康管理、栄養上の管理	46.4%	13.9%	60.3%
⑧相談・助言	42.9%	15.3%	58.2%

### 3 施設での本人の気持ちの尊重（問 20）

施設での本人の気持ちや希望が尊重されているかについてたずねたところ、「思う（38.3%）」、「少し思う（26.0%）」が過半数であるが、「思わない（6.6%）」、「わからない（18.6%）」も2割を超える。

(上段:実数、下段:%)					
件数	思う	少し思う	思わない	わからない	無回答
366	140	95	24	68	39
100.0	38.3	26.0	6.6	18.6	10.7

### 4 施設でのからだの動作の制限の有無（問 21）

施設でベッドに柵をつける、車いすにベルトで固定するなど、ご本人のからだの動作の制限をすることについてたずねたところ、「ある（20.5%）」が2割を超える。

(上段:実数、下段:%)				
件数	ある	ない	わからない	無回答
366	75	211	44	36
100.0	20.5	57.7	12.0	9.8

# 高齢者分野調査 4 (介護保険サービス未利用者)

※本速報では、調査項目のうち、介護保険のサービスを利用しない理由と介護の状況に関する結果をご紹介します。

## 1 「要介護認定」を受けながら、介護保険サービスを利用しない理由 (問6)

介護保険サービス未利用者に「要介護認定」を受けながら介護保険サービスを利用しない理由をたずねたところ、「家族が介護してくれるから (36.4%)」が多く、「まだ利用しなくてもよいと思うから (31.5%)」、「利用料がかかるから (8.4%)」、「利用したいサービスがない (8.1%)」、「病院に入院しているため (8.1%)」が続いている。(上段:実数、下段:%)

件数	家族が介護してくれるから	家族以外に介護してもらえないから不安だ	契約することが不安	利用したいサービスがないから	利用料がかかるから	よいケアマネジャーが見つからないから	よい事業者が見つからないから	理解してもらえないから	利用したいが家族に頼むから	改修などだけではない	一時サービス(住宅)	まだ利用しなくてもよいと思うから	病院に入院しているため	体調がよくなったから	その他	わからない	無回答
371	135	23	8	30	31	11	6	-	25	117	30	12	42	11	65		
100.0	36.4	6.2	2.2	8.1	8.4	3.0	1.6	-	6.7	31.5	8.1	3.2	11.3	3.0	17.5		

## 2 介護の問題点 (問28)

介護者が感じている介護の問題点をたずねたところ、「精神的に疲れ、ストレスがたまる (32.3%)」が多く、「介護がいつまで続くのかわからない (23.5%)」、「肉体的に疲れる (23.2%)」、「自分の自由な時間がない (20.5%)」が続いている。(上段:実数、下段:%)

件数	精神的に疲れ、ストレスがたまる	肉体的に疲れる	自分の自由な時間がない	家族や自分の仕事に影響がある	介護がいつまで続くかわからない	経済的な負担がかさむ	介護の方法がわからない	介護に関する相談が難しい	介護情報が少ない	家族や親戚の協力が得られない	介護事業所・医療機関が近くにない	夜の間のサービスが足りない	その他	特になし	無回答
371	120	86	76	40	87	40	17	18	17	8	4	4	5	32	180
100.0	32.3	23.2	20.5	10.8	23.5	10.8	4.6	4.9	4.6	2.2	1.1	1.1	1.3	8.6	48.5

## 3 介護保険制度をよりよくするため、市が力をいれるべきこと (問14)

介護保険制度をよりよくするため、市が力をいれるべきことをたずねたところ、「利用者の費用負担を軽減する経済的給付を増やすこと (33.4%)」が多く、「市内に特別養護老人ホームなどの介護施設を増やすこと (31.3%)」、「困ったときに気軽に介護相談ができる場所を増やすこと (23.2%)」が続いている。(上段:実数、下段:%)

件数	サービス事業者の質を高めること	人材を育成すること	市内に特別養護老人ホームを増やすこと	利用者の費用負担を軽減すること	市が実施する経済的給付を増やすこと	介護保険の強化	よりよい介護サービスを提供すること	地域全体で介護を支えること	身近な地域でサービスを受けられること	介護相談が気軽にできること	家族介護の負担を軽減すること	在宅介護支援センターを増やすこと	利用者の制限を緩和すること	その他	わからない	無回答
371	78	66	116	124	12	73	17	64	86	67	18	17	7	30	66	
100.0	21.0	17.8	31.3	33.4	3.2	19.7	4.6	17.3	23.2	18.1	4.9	4.6	1.9	8.1	17.8	

## 高齢者分野調査 5（居宅介護支援事業者）

※本速報では、調査項目のうち、課題となっている人材確保や力を入れていること・入れたいこと、これからの市に対する要望について抽出しています。

### 1 人材を確保するための取組み（今後）（問 10-（2））

居宅介護支援事業者に人材を確保するための取組みをたずねたところ、「資格取得の支援（39.0%）」が多く、「研修会への参加支援（36.6%）」、「中途採用の拡大（34.1%）」が続いている。

（上段：実数、下段：%）

件数	新規採用枠の拡大	中途採用枠の拡大	就業時間の見直し	福利厚生の充実	賃金面の充実	研修会への参加支援	資格取得の支援	実情・相談体制の充実	職員間の助け合い制度	同事業所内で人員確保	社外の協力体制の整備	求人広告掲載	その他	無回答
41	11	14	3	5	9	15	16	4	5	10	1	21	3	3
100.0	26.8	34.1	7.3	12.2	22.0	36.6	39.0	9.8	12.2	24.4	2.4	51.2	7.3	7.3

### 2 特に力を入れていること、力を入れたいこと（問 20）

居宅介護支援事業者が特に力を入れていること、力を入れたいことをたずねたところ、「他事業所との連携（26.8%）」が多く、「相談（24.4%）」、「医療との連携（14.6%）」が続いている。

（上段：実数、下段：%）

件数	相談	夜間への対応	地域資源の把握	権利擁護への対応（成年後見制度）	重度化への対応（看取り）	他事業所との連携	医療との連携（主治医等）	検討中	その他	無回答
41	10	2	5	-	3	11	6	-	3	1
100.0	24.4	4.9	12.2	-	7.3	26.8	14.6	-	7.3	2.4

### 3 これから府中市に対して事業者として望むこと（問 21）

これから府中市に対して居宅介護支援事業者として望むことをたずねたところ、「介護保険に関する情報提供、研修の実施（65.9%）」、「制度運営における保険者判断部分の周知（51.2%）」、「利用者への適切なサービス利用の啓発（48.8%）」が上位3位となっている。

（上段：実数、下段：%）

件数	介護保険に関する情報提供、研修の実施	事業者が向上するための支援	不正な事業所への指導	利用者への適切なサービス利用の啓発	地域包括支援センター機能の充実	交換や連絡の調整を市と事業者間の情報交換	制度運営における周知	その他	特になし	無回答
41	27	10	3	20	12	16	21	2	1	-
100.0	65.9	24.4	7.3	48.8	29.3	39.0	51.2	4.9	2.4	-

# 高齢者分野調査 6 (予防・居宅介護サービス提供事業者及び施設サービス提供事業者)

※本速報では、調査項目のうち、課題となっている人材確保、利用者との信頼関係について、これからの市に対する要望について抽出しています。

## 1 事業運営に関する問題 (人材について：離職の理由 (問5-1-③))

サービス提供事業者のスタッフが離職する理由についてたずねたところ、「給与・賃金 (34.2%)」が最も多く、「転出・結婚 (25.3%)」、「人間関係 (22.8%)」が続いている。

(上段:実数、下段:%)

件数	働きのいい	給与・賃金	人間関係	転出・結婚等	その他	無回答
79	14	27	18	20	36	20
100.0	17.7	34.2	22.8	25.3	45.6	25.3

## 2. 人材を確保する取組み (上：現在、下：今後) (問14-(1)(2))

人材を確保する取組みをたずねたところ、「求人広告掲載 (現在：72.2%、今後：65.8%)」が現在、今後とももともと多い。「採用枠の拡大」では、「中途採用枠の拡大 (現在：60.8%→今後：49.4%)」は今後のポイントは低くなり、かわって「賃金面の充実 (現在：29.1%→今後：48.1%)」が高くなっている。

(上段:実数、下段:%)

在件・下欄は現在	新規採用枠の拡大	中途採用枠の拡大	就業時間の見直し	福利厚生面の充実	賃金面の充実	研修会への参加支援	資格取得の支援	実情・相談体制の充実	職員間の助け合い制度	同事業所内で人員確保	社外の協力体制の整備	求人広告掲載	その他	無回答
79	37	48	11	23	23	43	35	27	13	17	6	57	7	1
100.0	46.8	60.8	13.9	29.1	29.1	54.4	44.3	34.2	16.5	21.5	7.6	72.2	8.9	1.3
79	37	39	7	26	38	40	36	22	8	13	9	52	13	3
100.0	46.8	49.4	8.9	32.9	48.1	50.6	45.6	27.8	10.1	16.5	11.4	65.8	16.5	3.8

## 3 市への要望 (これからの府中市に対して事業者として望むこと (問16))

これからの府中市に対してサービス提供事業者として望むことをたずねたところ、「介護保険に関する情報提供、研修の実施 (58.2%)」が多く、「制度運営における保険者判断部分の周知 (46.8%)」、「利用者への適切なサービス利用の啓発 (45.6%)」が続いている。

(上段:実数、下段:%)

件数	介護保険に関する情報提供、研修の実施	事業者の向上のための研修への支援	不正な事業所への指導	利用者への適切なサービス利用の啓発	地域包括支援センター	交通や連絡の調整を促す	市と事業者間の関係の周知	制度運営における保険者判断部分の周知	その他	特になし	無回答
79	46	30	6	36	16	30	37	9	1	-	
100.0	58.2	38.0	7.6	45.6	20.3	38.0	46.8	11.4	1.3	-	

# 障害者福祉分野調査 1・2（障害のある人への調査・難病患者調査）

※本速報では、調査項目のうち、障害のある人、難病の人が感じる府中市民のノーマライゼーションの理解の程度、理解されていないと感じるときについて、また最後に府中市の障害者福祉施策に対する希望をご紹介します。

## 1 府中市民のノーマライゼーションの理解（障害問 19、難病問 16）

障害のある人や難病患者に、府中市民がノーマライゼーションを十分に理解していると感じるかたずねたところ、障害や病気に関わりなく「いいえ」が過半数となっている。

特に知的障害者は、「いいえ（78.6%）」が8割弱となっている。

（上段:実数、下段:%）

区分	件数	はい	いいえ	無回答
身体障害者	1604	459	877	268
	100.0	28.6	54.7	16.7
知的障害者	365	45	287	33
	100.0	12.3	78.6	9.0
精神障害者	138	33	91	14
	100.0	23.9	65.9	10.1
難病患者	249	90	138	21
	100.0	36.1	55.4	8.4

## 2 ノーマライゼーションが理解されていないと感じるとき（障害問 19-1、難病問 16-1）

府中市民がノーマライゼーションを十分に理解していない（前問で「いいえ」と回答）とする人に、どのような時に感じるかをたずねたところ、身体障害者は「やりたいことができなかつたりしたとき（34.0%）」、「自分のことがわかってもらえないとき（32.2%）」が3割を超えている。

知的障害者は「知らない人からじろじろと見られるとき（60.6%）」が6割を超え最も多く、「自分のことがわかってもらえないとき（49.5%）」が続いている。

精神障害者は「自分のことがわかってもらえないとき（52.7%）」が5割を超え最も多くなっている。

難病患者は、「自分のことがわかってもらえないとき（32.6%）」が最も多く、「トイレや駅などが利用しにくかったとき（26.1%）」が続いている。

（上段:実数、下段:%）

区分	件数	知らない人からじろじろと見られるとき	自分らのことがわかってもらえないとき	やりたいことができなかったとき	名前を呼ばれ、軽蔑されたとき	無回答						
身体障害者	877	241	282	298	32	10	67	250	157	74		
	100.0	27.5	32.2	34.0	3.6	1.1	7.6	28.5	17.9	8.4		
知的障害者	287	174	142	89	33	11	39	49	22	12		
	100.0	60.6	49.5	31.0	11.5	3.8	13.6	17.1	7.7	4.2		
精神障害者	91	29	48	21	10	11	23	3	15	5		
	100.0	31.9	52.7	23.1	11.0	12.1	25.3	3.3	16.5	5.5		
難病患者	138	22	45	33	5	1	8	36	28	15		
	100.0	15.9	32.6	23.9	3.6	0.7	5.8	26.1	20.3	10.9		

### 3 府中市が障害者等の施策を進めていくにあたり充実させていけばよいと思うこと (障害問 21、難病問 18)

障害のある人や難病の人に、府中市が障害のある人、難病の人の施策を進めていくにあたって充実させていけばよいと思うことをたずねたところ、身体障害者は、「ホームヘルパー派遣等在宅生活支援サービスを充実すること (28.5%)」、「各種相談事業を充実すること (28.2%)」が2割代後半である。

知的障害者は、「障害のある人の働く場の確保や就労の定着を図ること (51.2%)」が5割を超え最も多く、「障害のある人や子供が受診しやすい医療体制を充実すること (35.9%)」、「グループホームを充実すること (31.0%)」が続いている。

精神障害者も知的障害者と同様に「障害のある人の働く場の確保や就労の定着を図ること (50.0%)」が最も多くなっている。次いで「障害のある人が住宅を確保しやすくなるよう図ること (45.7%)」、「各種相談事業を充実すること (31.9%)」が続いている。

(上段:実数、下段:%)

区分	件数	各種相談事業を充実すること	障害のある人が住む住宅を確保しやすくなること	障害のある人の働く場の確保や就労の定着を図ること	権利を守るための制度を充実すること	障害のある人の働く場の確保や就労の定着を図ること	在宅生活支援サービス	ホームヘルパー派遣	施設利用を契機とする通所	補給用具・日常生活用具	外出時の移動支援	グループホームを充実すること	ケアホームを充実すること	視覚・聴覚などの障害を配慮した情報提供	視覚・聴覚などの障害を配慮した情報提供	自立生活支援										
身体障害者	1604	452	332	197	387	457	199	308	335	76	148	194	189	100.0	28.2	20.7	12.3	24.1	28.5	12.4	19.2	20.9	4.7	9.2	12.1	11.8
知的障害者	365	104	84	69	187	82	93	24	92	113	43	14	109	100.0	28.5	23.0	18.9	51.2	22.5	25.5	6.6	25.2	31.0	11.8	3.8	29.9
精神障害者	138	44	63	42	69	25	40	2	9	39	13	6	24	100.0	31.9	45.7	30.4	50.0	18.1	29.0	1.4	6.5	28.3	9.4	4.3	17.4

区分	件数	別にも障害者に対する暴力や差別	障害者に対する暴力や差別	障害者に対する暴力や差別	障害者に対する暴力や差別	その他	わからない	無回答						
身体障害者	1604	157	391	136	65	160	248	100.0	9.8	24.4	8.5	4.1	10.0	15.5
知的障害者	365	65	131	80	17	20	28	100.0	17.8	35.9	21.9	4.7	5.5	7.7
精神障害者	138	20	20	11	6	6	14	100.0	14.5	14.5	8.0	4.3	4.3	10.1

難病患者は「医療費等への助成や手当の充実 (65.1%)」が6割を超え最も多く、「難病の人の働く場の確保や就労の定着を図ること (32.1%)」、「長期入院・入所できる施設を整備すること (28.9%)」が続いている。

(上段:実数、下段:%)

区分	件数	各種相談事業を充実すること	広深難病の啓発	難病の啓発	難病の啓発	在宅生活支援サービス	ホームヘルパー派遣	日常生活用具給付	長期入院・入所できる施設を整備すること	医療費等への助成や手当の充実	情報提供を充実すること	文化・スポーツ活動	その他	わからない	無回答										
難病患者	249	66	47	80	41	10	72	162	58	7	11	8	100.0	26.5	18.9	32.1	16.5	4.0	28.9	65.1	23.3	2.8	-	4.4	3.2

## 障害者福祉分野調査 3（障害者福祉関連団体）

※本速報では、調査項目のうち、障害者福祉関連団体が活動する上で困っていること、府中市の障害者福祉施策に対する希望をご紹介します。

### 1 活動する上で困っていること（問5）

障害者福祉関連団体に活動する上で困っていることをたずねたところ、「会員の意識」、「後継者問題」、「社会の認識」、「財政的支援」が4団体（50.0%）が多い。

（上段:実数、下段:%）

件数	事業の企画	運営方法	活動場所の確保	会員の意識	後継者問題	社会の認識	ネットワークづくり	行政支援	財政的支援	人的支援	その他	無回答
8	0	1	3	4	4	4	0	2	4	1	1	0
100.0	0.0	12.5	37.5	50.0	50.0	50.0	0.0	25.0	50.0	12.5	12.5	0.0

### 2 府中市の障害者福祉施策についての意見・要望（問10）

府中市の障害者福祉施策についての意見・要望をたずねたところ、以下のような意見があげられている。

- ・ 広域災害時の避難、滞在所について考えておいてほしい。少しの間でも周囲に迷惑をかけないで済む場（何とか居られる場）が必要である。
- ・ 社会福祉協議会が実施している「高齢者等民間賃貸住宅居住保証事業」の対象を拡大（知的、精神障害者も含める）してほしい。
- ・ タクシー券の配布が他市と比べて少ない傾向が見られるので、より改善される事が望ましい。
- ・ 手話通訳派遣制度の永続を求める。聴覚障害者の社会参加は無料化にしてほしい。
- ・ 障害者団体への助成金を充実してほしい。公共施設の一隅を区切って、数団体の事務所スペースとして貸していただくことはできないか。
- ・ 親亡き後も含めて、安心して府中に住み続けられるように、施設、制度を整備してほしい。

## 障害者福祉分野調査 4 (障害者福祉施設)

※本速報では、調査項目のうち、障害者福祉施設が事業運営上や、サービスを実施する上での不安、問題について、また最後に府中市の障害者福祉サービスの充実に向けて必要なことをご紹介します。

### 1 事業運営上の不安 (問5)

障害者福祉施設に運営上の不安をたずねたところ、「サービスに見合う収益が見込めるか (79.3%)」が多く、「人材の確保・育成 (75.9%)」、「十分な利用者が見込めるか (62.1%)」が続いている。

(上段:実数、下段:%)

件数	サービスに見込めるか	十分な利用者が見込めるか	他施設と競合しないか	初期負担の投資金額が大きいこと	人材の確保・育成	有資格者の不足	特に不安はない	その他	無回答
29	23	18	7	10	22	4	1	6	-
100.0	79.3	62.1	24.1	34.5	75.9	13.8	3.4	20.7	-

### 2 サービスを実施する上での問題 (問6)

サービスを実施する上での問題をたずねたところ、「経営経費・活動資金が不足している (62.1%)」が多く、「報酬が実態にそぐわない (55.2%)」、「専門職の確保が難しい (51.7%)」が続いている。

(上段:実数、下段:%)

件数	専門職の確保が難しい	経営経費・活動資金が不足している	報酬が実態にそぐわない	利用者が少ない	利用者が難しい	利用者に対する情報提供が難しい	利用者ニーズの把握が困難である	情報が入手や活用が難しい	行政や施設間の連携が十分でない	その他	特に問題はない	無回答
29	15	18	16	8	10	4	7	9	5	1	-	
100.0	51.7	62.1	55.2	27.6	34.5	13.8	24.1	31.0	17.2	3.4	-	

### 3 これからの府中市の障害者福祉サービス充実に向けて必要なこと (問14)

これからの府中市の障害者福祉サービス充実に向けて必要なことをたずねたところ、「地域生活に移行するための住まいの整備 (69.0%)」が多く、「障害者が安定的に就労するためのシステムづくり (65.5%)」、「緊急時・災害時に障害者を支援する体制の整備 (62.1%)」が続いている。

(上段:実数、下段:%)

件数	各種生活支援サービスの整備	地域生活に移行する	緊急時・災害時の体制整備	障害者の相談・支援体制	障害者の安定的就労	障害者の福祉と保健・医療との連携	小規模施設の運営支援	共生に向けた地域社会の促進	専門職の育成・支援確保	成年後見制度等づく	その他	無回答
29	17	20	18	14	19	14	17	11	14	11	3	1
100.0	58.6	69.0	62.1	48.3	65.5	48.3	58.6	37.9	48.3	37.9	10.3	3.4